



R.I.District2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ

2014-2015 年度 R I 会長 ゲイリーC.K.ホアン
2014-2015 年度 魚津RC会長 平崎 暉夫

2014.12.19

キラリ光る企画に努力

ゲスト卓話 20周年の新川文化ホール 高嶋館長

第2947回例会は12日、ホテルサンルート魚津で開き、新川文化ホール（魚津市宮津）の高嶋忠夫館長＝写真右＝にゲスト卓話していただきました。館長は恵まれた施設環境を活かした多彩な公演や企画に努めていることなどを紹介されました。

要旨 新川文化ホール、県民会館、教育文化会館等の運営は公益財団法人富山県文化振興財団が行っている。開館当時は、県職員や市職員が運営に携わっていたが、平成18年度から指定管理制度が導入され、現在に至っている。24年度から公益財団法人として事業を行っている。大きく分けて公益目的事業が70%、収益事業が30%を占めている。新川文化ホールは、富山

県、魚津市が約78億円を投じ建設した。平成6年11月1日に開館し、今年で20周年を迎えた。施設面では県内一番の規模で、特に駐車台数は800台と、全国でも有数の敷地面積を保有している。11人の職員で運営している。公益的な利用を重視している。今年は節目の年なので、小規模都市では通常体験できない企画を進めている。



ロータリーに輝きを

消滅可能性都市

〔 氷見、南砺、小矢部、上市、朝日 〕

どうするの？
平崎会長あいさつ

平崎会長＝写真左＝の開会あいさつは、5月に民間研究機関の日本創成会議が公表した「消滅可能性都市」について。総選挙を機会にもう一度考えてみてはどうか、といったものでした。消滅可能性都市は2040年までの20歳～39歳の女性の人口の減少率に着目して同会議が全国の自治体を独自に分析・試算したもの。小規模都市が消滅する可能性の

あるのは、青森県、岩手県、秋田県、山形県、島根県などで顕著で、富山県内では氷見市、南砺市、小矢部市、上市町、朝日町が挙がっていました。会長は「少子化や大都市圏への人口集中等による問題」との感想。「3日後に総選挙が行われます。このことも考えてみてはいかがですか」と独自の選挙の視点を披瀝しました。



ロータリーに輝きを

右眼の中が爆発!?

それは数年前の11月中旬の火曜日だった。いつもの朝のように食後のコーヒーを飲み、医院を開けに寒い中を数分往復し、もう1杯コーヒーを、と食卓から立ちあがった瞬間だったか？

右眼の中が爆発したように一瞬、光が走った。すぐ煙がたったように曇った状態になり、中心以外ほとんど見えなくなった。やがて霧がすーっと晴れるように見えるようになって来たが、視野の上側の約4分の1が黒くて見えない状態がしばらく続いた。これでは仕事ができなくなる・・・と動転したが、それもゆっくりと回復して普通に見える状態になった。この間おそらく1分余り。この間に目を洗いに行ったり、妻に「右目が一瞬見えなくなった」と話していた(らしい)。

肥満、高血圧でもないのに

医院に行って医学書やインターネットで検索、すぐ一過性脳虚血発作の1種である「一過性黒内障」の典型的な症状と判った。頸動脈に出来た血栓が、内頸動脈の血流にのって眼動脈に瞬間的に詰まり、視覚障害を起こす病気である。目の症状なので多くの人は眼科に行くし、ほんの一瞬の症状なので受診せずに過ごしてしまう人も多いようだ。

午前診療を終えて公的病院の信頼している神経内科の先生を受診。MRA(MRで血管を写す検査)も受けた。

幸い脳には動脈硬化や梗塞巣は全く見られず、「頸動脈洞が少し膨らんでいますね。ここで血液が渦を巻いて血栓を作ることもあるんですよ。しばらくバイアスピリンを飲んでおくのが安全でしょう」と言われてホッとして帰ってきたが、血圧は高くないし、肥満も高脂血症もないから血管系の病気には縁がな

いと自信をもっていただけにショックだった。

振り返るとその前の数日は多忙だった。土曜日は診療の後すぐに大学医局の同門会に出かけ、日曜日は消化器病学会地方会に隣県まで車で往復、月曜日は診療後の夜に公的病院での症例検討会に出かけた。

帰ってから夕食を食べ、TVを11時まで見て寝たが眠りが浅く、何度も目が覚めて排尿に行った。食事についても同門会で飲食した後もトンカツ、カレーと夕食に脂っこい物が続いていた。数日続いた過労・脂っこい夕食、さらに不眠・寒い朝など複数のリスクが重なり、ダイヤル式の金庫の鍵が偶然一致して開くように血栓が出来て飛んだのだらうと思う。

その後は、忙しい日が続かないように、また、夕食は脂っこい物を控えるようにと気をつけている。幸い、数年、同じような症状はでていない。

一過性黒内障を放置し、その後に重い脳梗塞を発症する人も多いとのこと、同じような症状を経験した人には脳外科受診をお勧めします。

(Dr.青山の聴診記から)

Happy Birthday

家内の誕生日を祝っていただき、ありがとうございます。昭和38年12月13日生まれの51歳。高岡南高校で主に現代国語を教えています。

家内は頭の回転が速く、ものの考え方が柔らかい。クイズ番組では、出演者を上回る回答をいたします。

お互いに多忙でスケジュールが合わないことが多いのですが、今日、店を予約し誕生祝を予定しています。



坪野恭久さん(夫人)

《年内の予定》

- ▼12月25日(木)
年忘れ家族忘年会 18時点鐘
(グランミラージュ)

《出席報告》

- ▼2947回 30人 出席率85・29%
メイクアップ 中島、中田、寺崎
- ▼2945回 メイクアップ なし
出席率74・47%

《1月の誕生》

- ▼山澤夫人(1日) 野澤夫人(2日) 平崎夫人(10日) 青山圭一さん(11日) 広浜夫人(13日) 坪野恭久さん(14日) 根岸朗さん(18日) 川岸芳雄さん(25日) 寺崎夫人(26日)

《案内》

- ▼今年の広報誌は今回が最終の紙面になります。原稿執筆や取材に応じただいたみなさんには御礼申し上げます。次号の発行は年が改まり、2度目の例会配布分からとさせていただきます。